

### 第3回 貝塚市立義務教育学校開校準備委員会 議事要旨

- 日 時 令和4年9月28日(水) 19時～20時
- 場 所 二色小学校 ランチルーム
- 出席者 宮瀧委員、成川委員、八野委員、三野委員、出合委員、佐藤委員、浅井委員、貴志委員、檜崎委員、秦委員、その他事務局職員

#### ■ 会議概要

##### 1. 校名案アイデア募集結果について

- 事務局から説明

9月2日(金)～22日(木)まで校名案を募集した結果、70件の応募をいただきました。うち、用紙による応募が29件、インターネットでの応募が41件でした。

同内容の応募をまとめると、53の校名案が提出されました。

→委員から質問・意見はありませんでした。

##### 2. 校名案アンケート実施要項について

- 事務局から説明

アンケートは、あらかじめピックアップした候補の中から1つ選んでもらう方法で実施することとし、実施期間は10月4日から21日までとします。

対象は二色小・五中の児童生徒と教職員(1人1票)、第五中学校区にお住まいの方(1世帯1票)とします。

回答方法は、アンケート用紙を郵送かfaxか持参により提出するか、インターネットで回答するかのどちらかです。

校名の決定方法は、アンケートを集計し、結果を準備委員会の意見として教育委員会へ提出、最終決定した後、準備委員会NEWSを通じて校区のみなさまにお知らせする流れです。

アンケート用紙は、10月広報とあわせて配布していただけるよう町会自治会にお願いする予定です。児童生徒には、10月4日前後に学校から配布します。

→委員から次のような意見がありました。

- 児童生徒1人1票、住民は1世帯1票というのがわかりにくいので、例を示してはどうか。
- 宮瀧会長が、アンケートに掲載する校名案の候補をどのようにして決めるかについて委員に意見を求め、委員から次のような意見がありました。
  - 3件以上の応募があった校名は掲載していいのではないか。
  - いい名前がたくさんあるので、全部から選んでほしいと思う。
  - 小学校低学年も回答するので、選択肢が多すぎると読み切れない。候補は5つぐらいに絞ってあげてほしい。
  - 票がばらけてしまうので、候補は多すぎない方がいい。
  - 委員が1人につきいくつか選んで、上位のものを候補としてはどうか。

- 委員の意見に従い、候補は5つとすること、3件以上応募のあった2つの案を候補に入れること、残りは委員が1人3つ選んで集計し、数の多かったものを候補に入れることとしました。
- その結果、「二色（にしき）学園」「二色義務教育学校」「二色未来（みらい）学園」「なないろ学園」「二色あおなみ学園」が選出されました。「二色（にしき）学園」と「二色未来（みらい）学園」を選んだ方は、漢字表記かひらがな表記かも選んでいただくこととしました。

### 3. その他

#### ○PTA 組織について

前回の委員会で、他市の義務教育学校のPTA組織がどのように運営しているのか知りたいとの意見があったため、事務局から府下7つの義務教育学校のPTA組織について情報提供しました。

#### ○スケジュール変更について

前回の委員会で、制服や給食などについては早く決定すれば準備にかかることができるのではとの意見があったので、制服や給食にかかるアンケートの実施時期を来年2月から今年12月に早めることとし、委員の了承を得ました。

→スケジュールについて委員からの次のような意見がありました。

- これから校歌・校章アイデアを募集するが、校名を応募するより時間がかかると思うので、募集期間を長くするか、事前に予告しておいたほうがいい。
- これからアンケートをいくつか実施するので、グランドデザインを公表し、学校のイメージを知ってもらおうほうがいい。

次回会議は10月31日(月)19時からに決定しました。